

がん検診などにおける注意事項 ◎必ずお読みください

胃がん検診（胃内視鏡検査）について

～安全で適切な検査をうけていただくために～

下記の状態の人は検査を受けることができません。
お近くの医療機関で相談し、必要な場合は医療機関へ受診してください。

- 検診での観察部位（食道・胃・十二指腸球部）を治療中・経過観察中の人（ピロリ菌除菌中の人を含む）
- 自覚症状のある人
- 胃内視鏡検査に関して、同意書の取得ができない人
- 妊娠中や妊娠の可能性がある人
- 病気の種類にかかわらず、入院中の人
- 職場等で同様の検査を受診している人
- 胃の全摘手術（胃を全部切り取る手術）を受けた人
- 抗凝固薬・抗血小板薬を内服している人（詳しくは取扱医療機関へご相談ください。）
- 内視鏡検査は、2年に1回です。内視鏡検査を受けた翌年度は、胃がん検診（内視鏡検査・バリウム検査）を受けることはできません。

費用が免除される人

がん検診（肺・乳・子宮・胃・大腸）・骨粗しょう症検診・肝炎ウイルス検査を受診する人で、**検診日当日**に下記にあてはまる場合は費用が免除されます。

- ①70歳以上の人
- ②市民税非課税の世帯に属する人（世帯全員が非課税）
- ③生活保護受給者

②に該当する人 ●集団検診を受ける場合は予約時にお申し出ください。

●個別検診を受ける場合は事前に健康増進課に来所し、手続きをしていただく必要があります。
※課税証明を持参できない場合は、健康増進課より課税状況を確認することができます。
その場合は、同意書の記入が必要となりますのでご了承ください。

③に該当する人 ●集団検診を受ける場合は予約時にお申し出ください。

●検診受診前に保護課で生活保護証明書の発行を受け、検診当日お持ちください。

がん検診の結果について

- 個別検診にて各種がん検診を受診された結果、要精密検査となられた場合、紹介先医療機関への紹介状発行やその後の検査及び診察については保険適用となりますのでご了承ください。
- ◎**精密検査が必要と判定された場合、必ず精密検査を受けてください。**
健康増進課より受診状況の確認をさせていただくことがあります。
- ◎個別検診を受けられた場合は、**受診した医療機関で結果についての説明を受けてください。**

乳がん検診について

マンモグラフィ検査が適当でないと判断される人

- ①妊娠中または妊娠している可能性のある人および授乳中の人
- ②豊胸術を受けたことのある人
- ③ペースメーカーなどの異物が胸壁皮下に入っている人、ポートやVPシャント挿入の人
- ④立位が取れない人、腕が上がらない人
- ⑤乳腺の経過観察中の人、乳腺の治療中の人
- ⑥以前マンモグラフィ検査で『マンモ不適』などの判断を受けている人

子宮がん検診について

- ①スカートを着用してください（ズボン着用の方は、バスタオルをご持参ください）。
- ②生理中は受けられませんので、生理の時期を外して予約してください。
- ③集団検診では体部検診を実施しておりません。
- ④検診結果が「再検査」となった場合は、再度医療機関で検査してください。
なお、費用は保険適用となります。

- 加入保険にかかわらず、職場等で受診機会のない人はがん検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検査を受診できます。
- 集団検診と個別検診を同じ年度で両方受けることはできません。
- 予約前に、下記の「がん検診などにおける注意事項」を必ずお読みください。
- 自覚症状（出血やしこりなど）がある人は、検診ではなく速やかに医療機関を受診してください。
- 検診部位の病気の治療中、経過観察中の人は対象となりません。

胃がん検診（胃レントゲン撮影）について

～安全で適切な検査を受けていただくために～

下記の状態の人は検査を受けることが出来ません。
お近くの医療機関で相談し、必要な場合は医療機関へ受診してください。

- 妊娠中または妊娠している可能性のある人
- バリウム内服によるアレルギー症状のあった人
- 自分の力で立っていることが困難な人
- 3年以内に腸閉塞や腸ねん転・大腸憩室炎と診断され治療を受けたことがある人
- 最近1週間の血圧が、180/110mmHg以上（WHOによる重症高血圧）の人

下記の状態に1つでもあてはまる人にはバリウム内服をお勧めできません。
かかりつけの医療機関で相談し、検査の許可を得た上で検査を受けてください。

- 心臓病、腎臓病で水分摂取の制限がある人
- めまいや脳貧血で倒れたことのある人
- 高血圧症（160/100mmHg以上）の人
- 食事中よくむせたり、バリウムが気管に入ったことがある人
- 脳卒中などによる麻痺や運動障がいがあり、寝返りができない人
- 胃の全摘手術（胃を全部切り取る手術）を受けた人
- 大腸の病気治療中の人
- 腸閉塞や腸ねん転・大腸憩室炎と診断され3年以上経過した人
- 大腸の手術後、初めてバリウムを飲む人
- ひどい便秘の人（普段1週間に1回程度の排便の人）
- 前回バリウム便が出ず、浣腸を使用したり、医療機関を受診した人
- 強い腹部の痛みなど、症状のある人
- 1年以内に狭心症発作があった人、または心臓の手術（カテーテルでの治療も含む）を受けた人
- 慢性呼吸不全で酸素吸入している人
- 片方の肺を全部摘出した人

下記の人は検査を延期してください。

- 体調の悪い人
- 検診当日を含め、5日以上排便のない人
- 喘息症状がある人

がん検診無料クーポン券について

子宮がん検診（頸部）と乳がん（マンモグラフィ検査）検診について、対象となる人に無料クーポン券を送付します（5月下旬頃発送予定）。無料クーポン券を利用される場合は年度末年齢が奇数年齢でも受診できます。

- 子宮がん検診（頸部）

下記の生年月日に当てはまる女性

20歳 | 平成14(2002)年4月2日～平成15(2003)年4月1日生

- 乳がん検診

下記の生年月日に当てはまる女性

40歳 | 昭和57(1982)年4月2日～昭和58(1983)年4月1日生

肺がん・大腸がん検診の検体について

個別検診で検体容器を後日提出される場合は、容器を受け取ってから原則2週間以内に提出してください。

集団検診の日程

要予約

4月17日(月)から予約開始

●WEB予約は順次開始(P2参照) **New**

予約・お問合せ先 **健康増進課 ☎06-6904-6500**

※下記の日程（10月20日(金)乳がん検診は除く）でがん検診を受けた方限定で健康いろいろ測定会（無料）を実施します。詳しくはお問合わせください。

胃がん・大腸がん検診

受付：午前9時～11時
場所：保健福祉センター
（大腸がん検診のみの方は午前10時30分～11時30分）

令和5(2023)年				
	女性	男性	女性	男性
月	7月	9月	11月	12月
日	3日(月)	5日(火)	15日(金)	7日(火)

※集団での胃がん検診はレントゲン撮影（バリウム検査）のみです。

子宮がん検診

受付：午後1時～2時45分
場所：保健福祉センター（保健福祉）
市民プラザ（プラザ）

令和5(2023)年						
場所	保健福祉	プラザ	保健福祉	保健福祉	保健福祉	保健福祉
月	7月	9月	10月	11月	12月	
日	19日(水)	4日(月)	14日(木)	6日(金)	9日(木)	11日(月)

※集団検診では体部検診を実施しておりません。

乳がん検診

受付：40歳以上50歳未満
・午前9時40分～10時15分
・午後0時45分～1時10分
50歳以上
・午前10時15分～11時20分
・午後1時10分～2時20分
場所：保健福祉センター（保健福祉）
市民プラザ（プラザ）

令和5(2023)年							令和6(2024)年						
場所	保健福祉	保健福祉	保健福祉	保健福祉	保健福祉	保健福祉	プラザ	プラザ	保健福祉	プラザ	保健福祉	プラザ	保健福祉
月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
日	16日(金)	21日(金)	7日(月)	31日(木)	11日(月)	13日(金)	20日(金)	1日(水)	22日(水)	6日(水)	18日(木)	21日(水)	4日(月)

肺がん検診

※6月1日(木)から予約開始
肺がん検診の日程など詳細については広報5月号にてお知らせします。特定健診と同日実施。